

今年のイースターは 4月16日♥

「え〜っ!?イースターって、毎年同じ日じゃないの??」

と思ったアナタ!

今月号は、ゴスペル合唱曲にいながら、クリスマス以外のキリスト教関連イベントが充実した内容になっています。そんなメンバー向けのイースター行事です。

吉住です(´▽`)

イースター(キリストの復活祭)は、クリスマスに並ぶ、いえ、それ以上に大切な日で、ゴスペル曲の題材として、たくさん歌われていますよね。

イースターは、“今年”は4月16日の日曜日です。え?『今年』ということ、クリスマスみたいに固定されていないの?はい、その通り。でも、必ず日曜日です。

過ぎ越しの祭り最後の晩餐



聖書によると、キリストは十字架にかかる前の晩、弟子たちと最後の晩餐を食します。レオナルド・ダ・ヴィンチの絵画で有名なシーンですね。この食事は、ユダヤの新年に当たる、『過ぎ越しの祭り』の特別な食事でした。

過ぎ越しの祭りというのは、『春分の日の後の、最初の満月から数えた、最初の木曜日』あたりです。(「あたり」というのは、1日の時間帯が今の私達とは違うので、ちょっとズレがあるのです。) 過ぎ越しの祭りは、モーセがイスラエル人を導いて、奴隷生活を送っていたエジプトから脱出した出来事を、記念した日ですね。

キリストの復活

十字架にかかって3日目、つまり日曜日にキリストの復活が起きました。聖書に、『週の初めの日』だった、とはっきり書いてあります。そして、その時から、クリスチャンは礼拝のために、日曜日に集まるようになりました。

(左下から続く)

余談ですが、それまでは礼拝は土曜日に行われていたんですよ。今でもユダヤ教の礼拝の日(安息日)は土曜日です。

春を祝うお祭りとしてのイースター

キリストの復活祭が決まったその頃、各地で行われていた春祭りの習慣が、そのまま残ったのだから、と言われていた冬が過ぎて、殻を破って新しい命が生まれたり、冬眠から目覚めて飛び跳ねている様子が、十字架の死と復活の喜ばしい雰囲気マッチするからでしょうね。吉住さと子のイースター豆知識でした。



♥豆知識への感想、「吉住先生にこんなこと教えて欲しい!」などのご要望は、裏面の二次元コードからお寄せください。

それ、今更聞きますか? ゴスペルって何?



吉住です(´▽`)

今回のテーマはズバリ、私たちの歌っている「ゴスペル」とは何か?ということについてです。私たちは「ゴスペルを歌っている」ので、音楽のジャンルとして捉えていることが多いのではないかと思います。実はそもそもゴスペルは、「歌っている内容」を指しています。

Gospel = 福音 or 福音書

Gospel = ゴスペルとは英語(古語)で福音、または新約聖書の最初の4書である福音書のことです。しかも、本来の新約聖書の書かれた言語(ギリシャ語)の直訳ではなく、宗教改革後、聖書の英語訳を作った時に作られた造語で、god-spell(神の話)とgood-news(良い知らせ)を掛け合わせて作られたといわれています。そして、この内容を含む音楽全体をゴスペルミュージックと総称します。



宗教改革後、歌詞の自由度が大きく変動

それまでは、教会音楽の歌詞は、カトリック教会の認定したラテン語のみでした。内容も、「神を二人称(あなた)と呼んではいけない」「作者自身を一人称(わたし)と表現してはいけない」などなど、作詞者自身の個人的な気持ちを盛り込んだり、神に直接語りかける内容は不敬であると考えられていました。今、私たちが歌っている内容とは、ずいぶん違いますね。宗教改革後、たくさんの音楽家たちが、自由に自分の信仰や、神への愛と感謝の思いを歌詞に盛り込み、自分たちの言語で歌を作りました。その中には、ルター派のヨハン・セバスチャン・バッハもいます。彼の書いた「マタイ受難曲」はまさに福音(ゴスペル)の集大成でした。

18世紀以降のアメリカでスピリチュアル誕生



その後、その運動は全世界に広がって、福音(ゴスペル)は、多種多様な音楽と融合して、膨大な作品が作られていきます。特に、18世紀以降のアメリカでは、

(左下から続く)

音楽的に優れたリズム感とハーモニーをもつアフリカ系の人々によるスピリチュアル(霊歌)が誕生しました。(スピリチュアルは音楽ジャンルとしてはクラシックになります。) また、ジャズやリズム&ブルース(R&B)などと組み合わせ、ブラックゴスペルが広がり、トーマス・ドニー等の尽力で、表舞台で演奏されるようになりました。(これはジャンルはポップスになりますね。) 中西部では、カントリーミュージックと融合してカントリーゴスペルが、中部、南アメリカではラテン音楽と融合して...と福音(ゴスペル)は世界中の音楽スタイルとともに広がって行きました。...とまあ、話は壮大に
今回は、「え?これもゴスペルなの?」という作品を取り上げてみたいと思います。乞うご期待!